



家庭教育に+ONE

(改訂版)

子どもの未来のために 私たちの未来のために おおいの未来のために



様々な人とのかかわりの中で、のびのびと子どもが成長するには、家庭の存在が不可欠です。家庭教育の充実によって、子どもの自分を大切にする心や学ぶ意欲がますます高まります。子どもの将来を見据え、大きく成長する時期に、もう一步ふみこんで子どもへかかわっていきませんか。そのような思いを「+ONE(プラスワン)」に込めました。

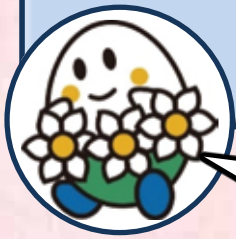
日常のどんな場面でも「+ONE」を積み重ねれば、いずれ大きな力となります。子どもたちも私たちも豊かに過ごすためには何ができるのか。ともに気づき考えましょう。

家庭学習に+ONE!

- ・ 家族で協力して学習環境をつくっていきましょう。
- ・ 学習する場所の環境、雰囲気を見直してみましよう。
- ・ 子どもと一緒に本を読み、本との出会いを楽しみませんか。

環境づくりに

+ONE

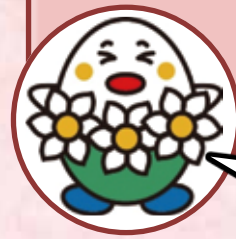


スッキリ!勉強モードに

- ・ がんばりを認め、ほめる声かけをしていきましょう。
- ・ 子どもが興味や疑問に思ったことを一緒に調べ、共有する会話を増やしてみましよう。

やる気をひきだす

+ONE



ほめて 伸ばそう!!



～教育委員会からのアドバイス～

家庭学習の取組み内容については、各学校から「家庭学習の手引き」やお便りなどが出されていますので、参考にしてください。学習の時間は「学年×10分」（例：小学3年生なら3×10分=30分）をめやすに取り組んでみるとよい [➔](#)

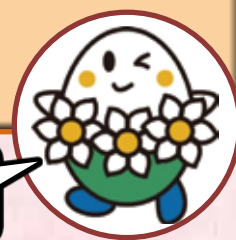
～環境・声かけ・スケジュール～

- ・ やりたいこととやるべきことを考えましょう。
- ・ 1日の学習の時間を家族で話し合いアドバイスをしながら、子どもが**自分でスケジュールを決め、めあてを立てられる**ようにしていきましょう。
- ・ **目的意識を明確にもって**学習するようアドバイスしましょう。

例えば、「今日は新しい漢字を○個覚えよう」「箱に入っているお菓子の求め方をさまざまな方法で説明しよう」など。

自分で考え決める学習スケジュール

計画的に+ONE



まずは自分のペースで

ゲームやスマホのやりすぎはだめだよ！



よーし！もっとがんばれそう！
次は、どんなめあてを立てようかな

ガンバレー

あっ、この学習マンガは、
おもしろいし、勉強になるなあ

そうそう、
説明がわかりやすい
よね。お父さんが
子どもの頃は、
どんな本を読んで
いたの？

「学習環境」と「やる気を
ひき出す励ましの言葉」
がポイントだよ！

読三日坊主

➤ でしょう。低学年なら一緒に見てあげて、まずは習慣化を心がけ、中～高学年は、自分の計画やめあてが少しでもできたら認め、ほめて、やる気と自信を引き出しましょう。中学生であっても、見守り励ますことが大切です。

親力向上+ONE!

- ・子どもとかかわる時間を増やしてみましょ。う。
- ・子どもと早寝・早起きをして、休日を一緒に過ごしましょ。う。
- ・子どもと食事をして、楽しいひとときにしましょ。う。

早寝・早起き・朝ごはん

+ONE

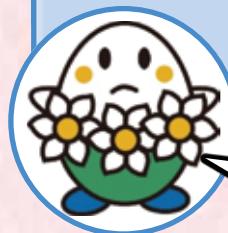


朝食をとると、集中力・やる気・体力アップ!

- ・ゲーム・スマホ等の時間を家族の時間に! 家庭でお互いにルールを決め、一緒に守りましょ。う。
- ・子どもと一緒にスマホの特性や危険性を理解しましょ。う。
- ・ネットの先にいる人の気持ちを考え、思いやりの心を持ちましょ。う。

スマホとのかかわり方

+ONE



親も子も操られるな スマートフォン



～教育委員会からのアドバイス～

社会全体の傾向として規範意識の低下が問題となっています。まずは子どもとかかわる時間を増やし、家庭でのルール(スマホ等の扱い方など)を見直してみましょ。う。必要性を含め、ルールについて話し合うことは規範意識の向上につながります。また、定期的にふり返り、反省だけでなく良くなったことについて確かめることで、さらに ➡

～かかわることから始めよう～

- ・「**考えよう家庭のルール 1, 2, 3**」言葉遣い・時間・服装等まずは、3つぐらいから始めましょう。
- ・**社会で生きていく上で大切なこと**についてともに考えましょう。
- ・**家庭と学校・地域が同じ方向を向いて歩めるよう**、話しあってみませんか。

- ・身近な大人が一番のお手本です。
- ・人と人がつながる大事な一言、**おはよう・ありがとう**、地域でも使いましょう。
- ・地域や社会のためにできることを、**大人から行動してみま**しょう。

ルールのあり方

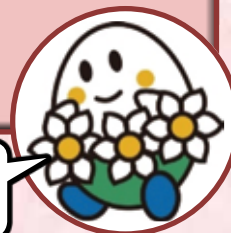
+ ONE



社会で生きていく上で大切なことってなんだろう？

背中伝える

+ ONE



愛・コミュニケーション
あいさつ・声かけ・心がけ



➤ ルールを守ろうとする姿勢が身に付きます。

学校生活も同様に、社会を学ぶ大事な機会と言えます。ぜひ、学校での身なりや言葉遣いなども懇談会等で話題にしていただきながら、社会で生きていく上で大切なことについて考えていきましょう。



日常の家庭教育に「+ ONE」 まずは一つからでもやってみませんか？

当てはまる項目には、 してみましょう。あなたはいくつ当てはまりますか？

大井町ケータイ・スマホ ガイドラインを活用していますか？

→我が家のルールを子どもと一緒に作りましょう。

1日のうちで、子どもとのコミュニケーションをとる時間はありますか？

→子どもに寄りそって話を聞くことから始めましょう。

子どもと夢を語り合うことがありますか？

→一番身近な人生の先輩はお父さん、お母さんです！

結果だけではなく、子どもが努力した過程を評価していますか？

→次へのチャレンジへつながる自信を育てましょう。

子どもは今、どんなことに興味があるか、知っていますか？

→ワクワクを共有する会話ができるといいですね。

最近、本を読んで感動したことはありますか？

→忙しい中でも、子どもに語れる読書体験をしてみても・・・？

地域の方とのつながり、あいさつ、助け合いを大切にしていますか？

→地域にかかわる親の姿を、子どもたちに示していきましょう。

まず、子どもの話に耳を傾け、「なるほど」と受けとめることから始めてみましょう。子どもの会話が広がると、当てはまる項目も増えていくことでしょう。

子どもの成長や変化に気づき、喜びを共有できたら素晴らしいですね。

〈神奈川県教育委員会〉

子どものケータイ 安全・安心な利用のために

検索



このリーフレットは、大井町PTA役員により編集を行いました。懇談会やPTA活動で、このリーフレットを活用し、日頃の家庭教育のありかたを見直していただければ幸いです。

大井町PTA 連絡協議会・大井町教育委員会

大井町立湘光中学校・大井町立大井小学校・大井町立相和小学校・大井町立上大井小学校

【イラスト】 長谷川 洋子